

## 近代英語協会ニュースレター

2002 年(平成 14 年)8 月 3 日

### 1 近代英語協会第 19 回大会について

近代英語協会第 19 回大会は、去る 2002 年 5 月 24 日(金)に北海道大学(北海道大学学術交流会館小講堂)にて予定通り開催されました。司会の青山学院大学教授秋元実治先生をはじめ計 3 名の講師による「synthetic から analytic へ—have a look 型名詞構文を中心に—」と題されたシンポジウム、4 件の研究発表、札幌大学教授 William John Jones 先生による“Metonymy and Collocational Choices”と題された講演等が行われ、のべ 100 名に近い出席者からも熱心な質問をいただきました。会場を快くご提供下さいました北海道大学教授園田勝英先生をはじめ会場校の方々にお礼を申し上げます。懇親会にも 40 名の方々が出席されました。

### 2 役員の交替について

宇賀治正朋、入江啓太郎両先生が定年規定により理事を辞任されました。

### 3 近代英語協会第 20 回大会について

来年度大会は、2003 年 5 月 23 日(金)に東京外国語大学(183-8534 東京都府中市朝日町 3-11-1)において、設立 20 周年記念大会として開催予定です。記念講演として初代会長荒木一雄先生の「大母音推移再考」を予定しております。個人研究発表の締め切りは新年 1 月 31 日となっております。発表をご希望の方は、300 字程度の要旨に氏名・略歴・所属・職位・連絡先を添えてお申し込み下さい。シンポジウムについては、現在立案中です。

### 4 『近代英語研究』第 18 号の発行について

『近代英語研究』第 18 号に関しましては、大会にご出席の会員の方々には当日お渡しいたしました。当日欠席の会員の方々には、大会後送付いたしました。

### 5 『近代英語研究』第 19 号と第 10 回新人賞について

『近代英語研究』第 19 号、および第 10 回新人賞の投稿締め切りは 2002 年 9 月 17 日(火)となっております。どちらも氏名を伏せて匿名で審査されます。詳細につきましては、第 18 号および同封しました新投稿規程をご覧ください。なお、新人賞の年齢は応募時で 37 歳以下となっております。「新人賞応募」と朱書きの上、事務局宛お送り下さい。

### 6 20 周年記念行事について

1983 年 5 月に設立されました本協会は、2003 年 5 月に迎える 20 周年記念行事の一環として、同年 12 月付で特別号を出すことが決まっております。別紙の趣旨に従い、会員の皆様で希望者はふるってご応募ください。なお、20 周年記念論文集の発行も予定され、会員の皆様からのご寄付を募っております。同封の「ご案内」をご覧ください。

### 7 関連学情報

The Second International Conference on Speech, Writing and Context: Exploring Interdisciplinary Perspectivesが2003年8月6－8日の間、関西外国語大学・中宮キャンパスにおいて開催されます。招聘講師はRonald Carter (University of Nottingham, UK)、Suzanne Eggins (University of New South Wales, Australia)、Rebecca Hughes (University of Nottingham, UK)、David R. Olson (University of Toronto, Canada)。現在、発表者を募集中です。詳細は〒573-1001大阪府枚方市中宮東之町16-1関西外国語大学 村上裕美研究室 ICSWC2事務局（電話: 072-805-2801(代) FAX: 072-805-2866(代) Email: [hiromim@kansai.ac.jp](mailto:hiromim@kansai.ac.jp)) までお問い合わせください。またホームページ (<http://www.kansai.ac.jp/teachers/toyota/ICSWC2.htm>) もご覧ください。

〒573-1001 大阪府枚方市中宮東之町 16-1

関西外国語大学 外国語学部 豊田昌倫研究室内

近代英語協会 事務局

(電話: 072-805-2801(代) FAX: 072-805-2866(代), 振替口座 00810-9-5821)

(協会のホームページ: <http://www.kansaigaidai.ac.jp/teachers/toyota/index.html>)